# JFA 第49回全日本 U-12 サッカー選手権大会 鹿児島県予選実施要項

## 趣旨

日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を 向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。

将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。

# 名 称

JFA 第49回全日本 U-12 サッカー選手権大会 鹿児島県予選

## 主 催

公益財団法人日本サッカー協会 公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団 読売新聞社 一般社団法人鹿児島県サッカー協会

## 主 管

鹿児島県少年サッカー連盟

# 後 援 (調整中)

日本テレビ放送網/報知新聞社/鹿児島県教育委員会/(公財)鹿児島県スポーツ協会 KYT 鹿児島読売テレビ

#### 協 替 (調整中)

YKK/花王/日清オイリオグループ/ゼビオ/日本マクドナルド

#### 大会期日

2025年11月9日(日), 15日(土), 16日(日)

## 会 場

いぶすきフットボールパーク 薩摩川内市丸山自然公園 ビーラインフットボールセンター姶良 他

## 表彰

優勝チームには,公益財団法人日本サッカー協会表彰状,一般社団法人鹿児島県サッカー協会表彰状・優勝旗,協賛社より副賞を授与する。

準優勝・第3位チームには公益財団法人日本サッカー協会表彰状, 一般社団法人鹿児島県サッカー協会表彰状を授与する。その他, 特別協賛社賞及び協賛社賞としてそれぞれの賞を授与する。

また、別途定める選考基準に従い、フェアプレー賞を授与する。

# 参加資格

- 1 「参加チーム」は、大会実施年度に日本サッカー協会第4種に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)であること。
- 2 上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は 年間を通して継続的に活動していること。
- 3 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。
- 4 「参加チーム」は、U−12リーグに参加していること。
- 5 JFA 第49回全日本 U-12 サッカー選手権大会全国大会への「参加チーム」及び「参加選手」は、鹿児島県予選で優勝したチーム・選手とする。当該チームの鹿児島県予選での登録数が20名に満たない場合は、加盟チーム内選手から20名を上限として補充することができる。
- 6 「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- 7 参加チームは,傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に必ず加入していること。

# チーム構成と条件

原則としてチームの編成は、引率指導者3名以内、選手8名以上20名以内とする。

- 1 引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。また、内1名以上が公益財団法人日本サッカー協会公認コーチ資格 (D級コーチ以上) を有すること。
- 2 帯同審判員は、3級以上並びに県少年サッカー連盟から推薦を受けた4級審判員とし 必ず胸彰を付け審判をすること。また、会場に到着後、直ちに当該試合担当会場本部に おいて審判証(写真添付済 電子証可 電子証のコピー可)を提示し、受付を済ませる こと。

また,選手同様,審判をする際には装飾品や眼鏡等,接触時にケガをする恐れがある ものは身に付けることが出来ないことを競技規則で確認して務めること。

3 同一チームでリーグ戦に出場又は所属していた選手に限る。(移籍及び新規登録選手は、<u>2025年9月30日</u>までに登録手続きが完了した者)

#### 大会形式

- 1 加盟全チーム参加(地区リーグ戦に参加していることが条件)
- 2 地区で予選を行い、中央大会へ進出するチームを決定する。
- 3 中央大会は、全64チームによるトーナメント方式とする。

#### 競技規則

公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」及び「8人制サッカー競技規則」による。

#### 競技会規定

以下の項目については、特に本大会用として大会規定を定める。

- (1) 競技時間
  - ① 40分(前・後半20分)とし、インターバル(前半終了から後半開始まで)は、原則5分間とする。
  - ② 40分で勝敗が決しない場合は、10分間の延長戦(前・後半5分)を行い、それでも決しない場合は、PK戦方式により次戦への進出チームを決定する。決勝戦においても同様に優勝チームを決定する。

延長戦に入る前のインターバルは3分間(ベンチイン可)とし、PK 戦に入る前のインターバルは1分間とする。

- (2) ベンチの構成人数及び選手交代
  - ① ベンチに入ることができる人数は15名(交代要員12名以内,引率指導者3名以

- 内) 以内とする。交代を行うことができる回数に制限はない。
- ② 交代の手続きは8人制競技規則による。(※競技上の注意参照)
- (3) 登録選手

本大会に参加する選手は、9月30日までに、公益財団法人日本サッカー協会の「kick off」に登録された選手であること。(写真は本年4月以降に撮影された、上半身のみの鮮明な写真であること。)大会参加申込用紙に顔写真のない選手や、明らかに本年4月以前の写真と認められた場合、選手の出場は認めない。

- (4) 競技者の用具・ユニフォーム
  - ① 本大会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ,ショーツ,ソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
  - ② 正・副の2色については、明確に異なる色とする。
  - ③ ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっていても、本大会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
  - ④ ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスは、フィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
  - ⑤ 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
  - ⑥ 前項の場合、審判員は、両チームの各2組のユニフォームから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定する。
  - ⑦ ソックスにテープまたはその他の材料のものを貼り付ける,または外部に着用する場合,ソックスと同色でなくても良い。
  - ⑧ アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
  - ⑨ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
  - ⑩ 選手の背番号については,参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
  - ① 戦術的にFPとGKを交代させる際は、大会に登録された同じ番号のユニフォーム (FP, GKとも)を試合開始からベンチに準備し、それを着用すること。 ※2025県大会実施要項付則~競技上の注意参照
  - ② チームのユニフォーム(GKのユニフォームを含む)のうち、シャツの色は、審判員が通常着用する黒色及び両チームのフィールドプレーヤーと明確に判別し得るものでなければならない。審判と同一色また類似色(濃紺など)のシャツを用いることは出来ない。また、シャツには、胸番号を表示してあること。
  - ③ 試合会場には、FP/GK用正副2組のユニフォームを必ず携行すること。 ※不備のあったチームは、不戦敗扱いとする。
  - ④ ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき、公益財団法人日本サッカー協会に承認された場合のみこれを認める。ただし、本大会の協賛・協力企業と類似したスポンサー広告は禁止とする。(詳細は、別記運営委員長まで問合わせること)

#### (5) その他

- ① 本大会は3人制で審判を行う。
- ② 競技者の数は8人を基本とする。キックオフ時に8人に満たないチームは不戦敗扱いとする。
- ③ 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。交代要員がいない場合は、対戦相手より少ない人数のまま競技を続けなければ

ならない。

また、ゲーム中様々な要因で競技者が6人に満たなくなった場合、その試合は成立 しないものとし、不戦敗として処置する。

④ 本大会において、退場を命じられた選手等は、次の1試合に出場できず、それ以後の 処置については本連盟規約及び懲罰規定により協議し、規律フェアプレー委員会に報 告する。

また、本大会期間中の異なる試合において警告を累計2回受けた選手は次の1試合に出場できない。

- ⑤ 大会規定(県大会要項付則及び競技運営確認事項を含む)に違反し、その他不都合な行為のあった際は、県少年サッカー連盟運営役員にて協議し、チーム及びチーム責任者への処置を決定する。
- ⑥ 本大会要項(県大会要項付則及び大会競技運営確認事項,競技上の注意を含む)に 規定されていない事項については、県少年サッカー連盟運営委員会において協議の上 決定する。(運営委員会の開催が不可能の場合は、運営委員長の専決とする)
- ⑦ 引率指導者は、鹿児島県少年サッカー連盟配布の AD カードを持参し、会場到着から会場を出るまで、保有指導者資格に準じた AD カードを着用すること。
- ⑧ 本大会は、試合開始に先立ちチーム登録全選手が、用具チェックを受け、ピッチ内に入場する。試合開始と終了時のハンドシェイクセレモニーは行うが、応援席への挨拶は行わない。

## 懲 罰

鹿児島県予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、鹿児島県予選終了時点で退場による 未消化の出場停止処分は全国大会において順次消化する。

#### 参加料

8.000円 ※ 中央大会進出チームのみ。

参加料は、下記口座へ、<u>2025年10月1日(水)0時から2025年10月10日</u> (金)13時までに振り込むこと。

※ 振込料はチーム負担。必ず「チーム名」で振り込むこと。

〈振込口座〉

鹿児島銀行 鴨池支店 普通 1302312

KFA 4 種委員会 (ケイエフエイヨンシュイインカイ)

※ <u>2025年10月10日(金)</u>の記帳で振込確認できないチームは棄権扱いとする。 (ATM 振込やモバイルバンキング等についても、<u>2025年10月1日(水)0時から</u> 2025年10月10日(金)13時までに振込完了すること。)

## 大会申込

出場チームは、「kickoff」によるエントリーを、2025年10月1日(水) 0時から2025年10月10日(金)13時までに行うこと。

- ※ 期限までにエントリーがないチームは、参加料の振込が確認できても棄権扱いとする。
- ※ エントリーの際、kick off 登録において、以下の点を確認すること。
  - ① 選手の顔写真の登録(本年4月以降撮影されたもの、上半身、鮮明なもの)
  - ② GK/FPの記載漏れ
- ※ 申込みに不備があったチームについては、申し込みを保留し、県少年サッカー連盟 運営委員会にて協議し、出場の可否を決定する。

## 代表者会議

- 期 日 2025年10月25日(土)
- 会 場 姶良市姶良公民館(姶良市西餅田589)
- 時 間 受付14時30分~15時00分 15時00分開会
- ※ 受付確認時刻迄に出席が確認でない場合は棄権とみなします。
- 連絡 出場チームは、(一社) 鹿児島県サッカー協会4種委員会ホームページに掲載されている2025年度版大会要項付則を持参して会議に臨むこと。

# 開会式及び表彰式

開会式は行わない。

表彰式は、決勝戦終了後、ベスト4チーム及びフェアプレー賞受賞チームにて直ちに行う。

※ フェアプレー賞については、初日に行われる試合を選考の対象とし、規律フェアプレー委員会において協議し、決定する。

#### その他

- ① 本大会優勝チームは JFA 第49回全日本 U-12 サッカー選手権大会全国大会へ出場する権利を得る。なお,様々な事情で優勝チームが全国大会へ出場できない場合は, 準優勝以下順に出場を打診し,出場チームを決定する。
- ② 本大会中の事故等に対し、本協会並びに主催者はその責任を負わない。
- ③ 選手・指導者・保護者などを撮影した画像・映像について、SNS等に無断で映像をアップしないこと。また、大会関係者に対する悪質なSNS投稿や誹謗中傷等の書き込みのないようチームスタッフ及び保護者、チーム関係者に周知徹底すること。
- ④ 突然の自然災害時等においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。 実施不可能と判断された場合は、競技役員において対応を決定する。対応策がない場合は、抽選で決定する。
- ⑤ 不測の事態等でチームに有資格指導者が不在に陥った場合,県少年サッカー連盟運営委員会において協議の上,チームの出場の可否を決定する。(運営委員会の開催が不可能の場合は、運営委員長の専決とする)
  - ※以下の「チーム構成と条件」に関連
    - 1 引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。また、 内1名以上が公益財団法人日本サッカー協会公認コーチ資格(D級コーチ以上) を有すること。
- ⑥ ④における大会参加料について、初日から開催できない場合は、返金する。大会途中 の場合は、試合実施の有無に関わらず返金しない。
  - ⑤についても同様の処置とする。

本大会に関わる実施要項等の詳細については、各地区運営委員長または下記まで。 鹿児島県少年サッカー連盟 事務局長 「清水 敏」 携帯 090-1136-7857